

お問い合わせ先

海上保安庁海洋情報部海洋情報課

海洋空間情報室

主任海洋空間情報官 長岡 継

03-5500-7132



平成 25 年 11 月 15 日
海 上 保 安 庁

防災関係機関相互の情報共有の基盤を強化します！

油流出事故等に用いられる「CeisNet(シーズネット)」※にUTMグリッド（格子線）表示機能を追加し、関係機関間での位置情報の共有を容易にしました。

油流出事故等において、発生場所や防除活動エリア等の位置を、海上保安庁では経緯度で表し、地方公共団体や警察・消防等では住所で表すなど、両者の間で情報共有がスムーズに行われなかった場合があります。

この度、「CeisNet」に UTM グリッド表示機能を追加し、9桁の文字列で場所を特定できるようにしました。これにより関係機関間での情報の共有が容易になり、油防除活動等への対応がより迅速になることが期待されます（別添資料参照）。

なお、国際的にも一般的に用いられている表示手法である UTM グリッドは、我が国でも、中部地方で先駆的に警察・海上保安庁・陸上自衛隊の三機関共通グリッド防災情報図として使用する等利用が広がりつつありますが、今回、「CeisNet」に UTM グリッド表示機能を追加したことで、我が国の海域（陸部を含む）のどこでも UTM グリッドを表示できるようになります。

※ 海上保安庁では、油流出事故が発生した際に的確な油防除活動が行えるよう、油汚染に対する海岸のぜい弱性情報等をインターネットにより「CeisNet」で提供しています。

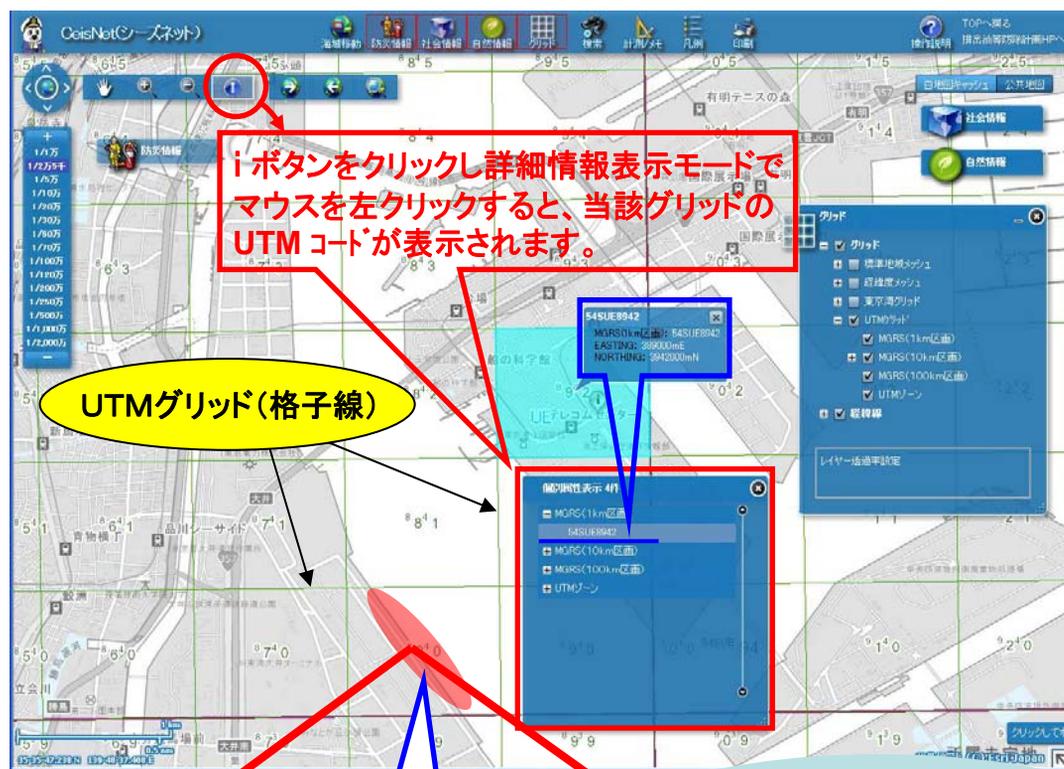
「Ceis」は Coastal Environmental Information Service（沿岸域環境保全情報サービス）の頭文字です。

『 CeisNet URL : <http://www4.kaiho.mlit.go.jp/CeisNetWebGIS/> 』

UTMグリッドについて

UTMグリッドは、UTM(Universal Transverse Mercator:ユニバーサル横メルカトル)座標に基づいて、地上の任意の場所を特定する手法の一つです。

今回「CeisNet」に追加したUTMグリッド表示機能では、地図上に直交するグリッド(格子線)を引き、それぞれのグリッドを、国際的にも一般的に用いられているMGRS*のルールに沿ったコード(英数字文字列)によって、1km単位のグリッドまで表示されます。



② 経緯度じゃわかりませんので、住所で教えて頂けませんか。

③ 品川区八潮辺りの海岸でしょうか？

① 北緯35度36分05秒、東経139度46分08秒付近の海岸に油が漂着する恐れがあります！

④ 品川区八潮 … ???

UTMグリッドで「54SUE8840」です。

こんな時に、海岸の場所をUTMグリッドで表せば、間違いなく伝わるよね。



* MGRS(Military Grid Reference System)は米軍のグリッドシステムであり、北緯84度から南緯80度まではUTM座標系、極付近ではUPS(Universal Polar Stereographic:ユニバーサル極平射)座標系をベースに定められ、各格子線で区切られた区画(ゾーン)は、英数字の文字列で表示されます。